

首都圏青年ユニオンを支える会総会記念企画 『ファストフード世界同時アクション』と 首都圏青年ユニオンのたたかい

～世界と日本の労働者の労働条件の底上げを考える～

2015年3月1日(日)午後1時～



アメリカの連邦最低賃金は7.25ドル(約783円)、日本の最低賃金は全国加重平均で時給749円。アメリカと日本の最低賃金は先進国の中で下から1番目と2番目に低いものとなっています。今年9月4日、全米150都市において、マクドナルドで働くファストフード労働者がストライキ行動を起こしました。低賃金労働の代名詞と言えるファストフード労働者が立ち上がったことで最低賃金を引き上げる動きが全米に広がっています。アメリカのファストフード労働者が立ち上がる時、日本

における非正規労働者はどのような闘い方で出来るのか。参加者とともに議論したいと考えています。

■出演者:

布施恵輔(全労連国際局)

後藤道夫(都留文科大学名誉教授)

山田真吾(首都圏青年ユニオン事務局長)

■司会:神部紅(首都圏青年ユニオン委員長)

■資料代:500円。首都圏青年ユニオン組合員・支える会会員、学生・生活困窮している方は無料。

■記念企画終了後、同じ場所で支える会総会を行います。

■場所:全労連会館 2階ホール

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-4

TEL:03-5842-5610 FAX:03-5842-5609 (裏面地図)

最寄り駅:地下鉄湯島駅、地下鉄・JR 御茶ノ水駅・新御茶ノ水駅

■主催:首都圏青年ユニオン、首都圏青年ユニオンを支える会

メール:union@seinen-u.org TEL:03-5395-5359 または 03-5395-5255(公共一般内)

平和と労働センター 全労連会館

